



京都産業大学 ことばの科学研究センター 2022 年度 第 3 回研究会

7 月 27 日 (水) 15:00~17:00

場所：第二研究室棟会議室および Teams によるオンライン開催

アナトリア祖語とモーラ

吉田 和彦

ことばの科学研究センター 研究センター員

京都産業大学 外国語学部客員教授

話し手のいない文献言語から、プロソディーについての情報を引き出すことは決して容易でない。プロソディーについての情報が文字によって書き残されていることはまれであるからである。しかしながら、文献言語の場合においても、プロソディーについての情報を導き出すことは決して不可能ではない。本発表では、ヒツタイト語、楔形文字ルウィ語、象形文字ルウィ語、リュキア語などの共通基語であるアナトリア祖語において、アクセントを担う基本的な単位が音節ではなく、モーラであったことを歴史比較言語学的な観点から示したい。



オンラインによる参加の場合のみ center-lg-studies@cc.kyoto-su.ac.jp ヘメールでお伝えください。